

フェアレディZ Z33/34用リアスプリング専用 車高調整式アタッチメント 取扱説明書

- ・この度は、本製品をお買い上げ頂きまして誠に有難うございます。必ず本取扱説明書をよく熟読してから作業を行って下さい。
- ・本書は装着後も大切に保管しておいて下さい。サポートを受ける際に必要となる場合があります。
- ・本製品・本書は、改良の為に予告無く仕様変更を行う場合があります。ご了承下さい。

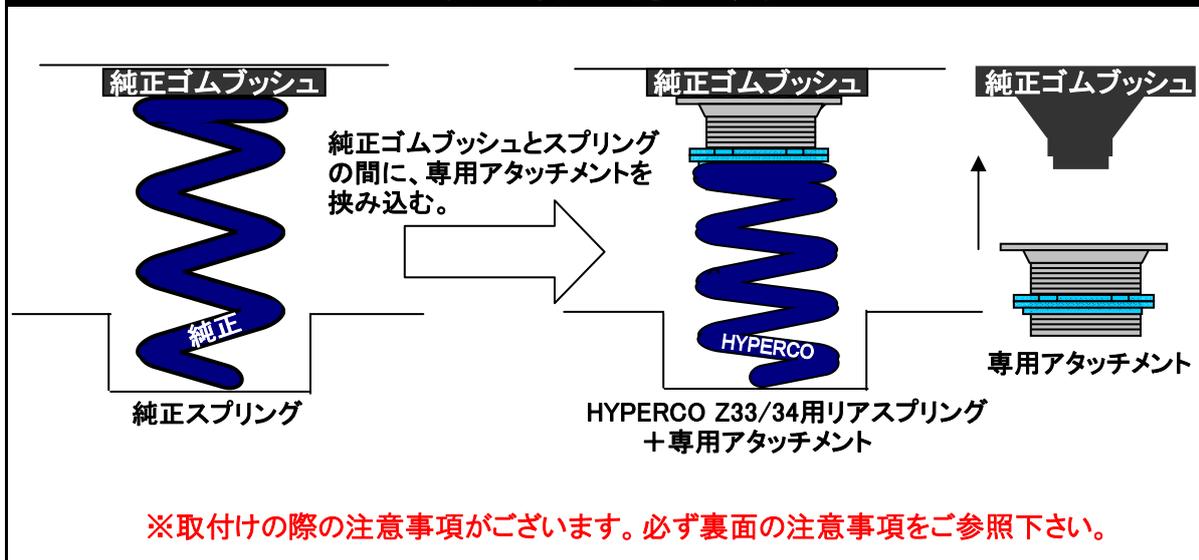
～正しくご使用いただくために必ずお読みください～

【ご購入者様・作業員様へ】 ～必ずお読みください～

この項目は、「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容です	
	本製品の装着作業に伴う責任は、装着作業者が負う事になります。本書内容を良く読み、理解した上で作業を行って下さい。また、作業を行う際は、必ず作業ツナギ・手袋を着用し、2柱リフト等、安全に車体をリフトできる設備のある場所で行って下さい。
	ガレージジャッキを使用する際は、平らな場所でジット(ウマ)を使用し安全に作業を行って下さい。
	製品を改造することは絶対にお止め下さい。設計強度を下回り、製品の破損や装着車を損傷する可能性があります。特に、切断・加熱・傷をつける・削る・強い衝撃を与える、ことは絶対に避けて下さい。

この項目は、「傷害を負う可能性、または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です	
	本製品を加工したり、組み付け不良、作業装置の不良、工具の不良、誤使用、自動車懸架装置以外の用途によるクレーム及び故障・事故・損害について、当社では一切責任を負うことはできません。
	交換後は、必ずゆっくりとした速度で試走行を行って下さい。走行中に異常が発生したと思われる場合は、車両を安全な場所に停止させ、異常箇所を点検して下さい。異常を感じたままの走行は極めて危険です。
	本製品取付け後は、車両の最低地上高が90mm以上になるように調整して下さい。 また、スプリングに遊び、ガタツキ、外傷が無いこともあわせてご確認ください。
	本書の内容の一部、または全部をインターネットサイトや紙面に無断掲載することは著作権法により禁じられております。

取 付 方 法



※本製品は、競技専用部品です。製品取付け中、使用中における人体、車体、公共物、その他の物体・生体に関するクレーム、諸損害、遺失利益、第三者からのいかなる請求に対しても応じることはできません。

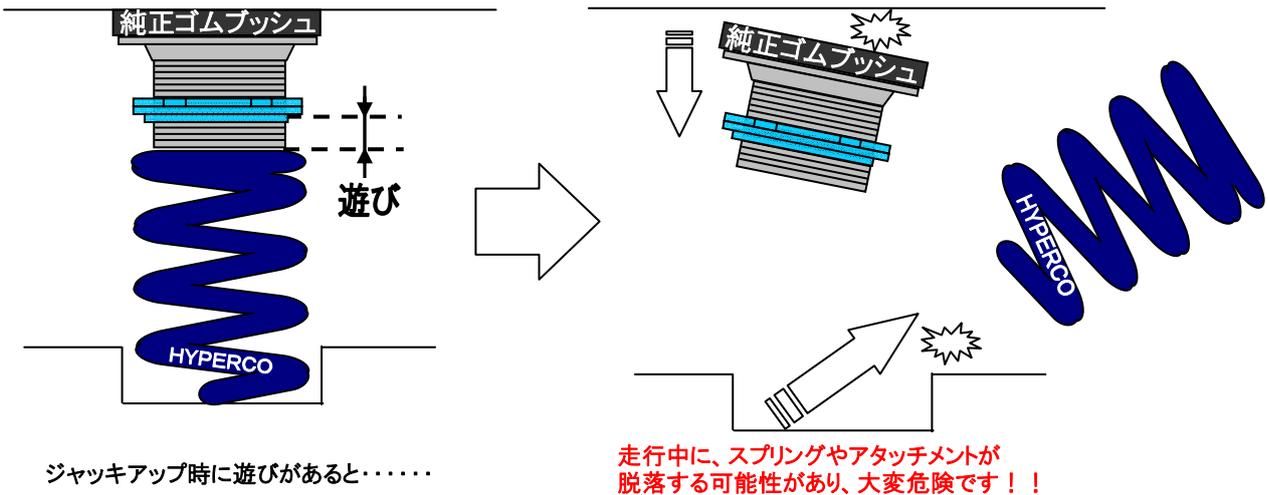
本書記載の諸事項をご了承の上、本製品をご使用下さい。
本製品を装着された時点で、本書記載の事項を全てご了承されたものとみなします。

製品取付の際の注意事項

リアスプリング品番	レート	自由長(mm)	純正比 最低車高(mm)	純正比 最高車高(mm)
HC95-Z3-0500	500ポンド(8.9kgf/mm)	202.0	-45	0
HC95-Z3-0600	600ポンド(10.7kgf/mm)	189.2	-55	-10
HC95-Z3-0700	700ポンド(12.5kgf/mm)	189.2	-50	-5
HC95-Z3-0800	800ポンド(14.3kgf/mm)	189.2	-45	0
HC95-Z3-0900	900ポンド(16.1kgf/mm)	189.2	-50	-5
HC95-Z3-1000	1000ポンド(17.9kgf/mm)	163.8	-65	-20

① 上記の車高は、Z33へ車高調整式アタッチメント + 純正ゴムシート装着時の車高です。
Z34への装着や、車重、コーナーウエイト、ダンパーのガス圧により、表記数値は変化する場合があります。

② **必ず、ジャッキアップした時に、スプリングに遊びが生じないように装着して下さい。**
サスペンションの構造上、遊びが生じるとジャッキアップ時や走行中、スプリングやアタッチメントが脱落する可能性があり、大変危険です。



③ これらの車高は、スプリング単体での調整範囲です。
スプリングに遊びが生じないようにアタッチメントで調整すると、表記の最低車高にならない場合があります。

④ ダンパーが全長調整式の場合、ダンパー長を短くすることで、スプリングの遊びは調整できます。
この場合、サスペンションのリバウンドストロークが短くなります。

⑤ HYPERCO Z33/34用リアスプリングは、スプリングの自由長が純正より短く設定されています(参考:Z33純正は310mm)。
純正ダンパーをはじめとするダンパー長の長いダンパーでは、スプリングに遊びが生じますので装着出来ません。
また、社外品の全長調整式ショートストロークダンパーであっても、調整範囲によっては、スプリングに遊びが生じ、表記最低車高まで車高が下げられない場合があります。
専用アタッチメントにより、最低車高まで調整した場合に、スプリングが遊ばない為のダンパーの条件は下記の通りです。
(※下記データはZ33のもので)

- ①HYPERCO Z33/34用リアスプリングが 500ポンドの場合、下図矢印部の寸法が485mm以下に調整可能である事。
- ②HYPERCO Z33/34用リアスプリングが 600/700/800ポンドの場合、下図矢印部の寸法が470mm以下に調整可能である事。
- ③HYPERCO Z33/34用リアスプリングが 900/1000ポンドの場合、下図矢印部の寸法が435mm以下に調整可能である事。

